

羽曳が丘 憲法九条の会 ニュース

第 7 号
2008年2月 発行
連絡先 林 正敏
Tel 956-0596
URL <http://habikigaoka.9jou.info/>

2月11日(月・建国記念の日)に 第4回つどいを開きます ぜひご参加ください

第4回つどい

日時 **2月11日**(月・建国記念の日)
午後2時～4時

会場 **モモプラザ**

今回のつどいは

- 5月に開かれる「9条世界会議」に寄せられた世界中の声をまとめたDVD「世界は9条に恋してる」を見たり
- 戦争の話(大阪大空襲など)を聞きます

戦争体験を聞く

—— 大阪大空襲など ——

日本では戦争を知らない世代が多くなりました。残念ながら世界のあちこちでは戦争が起こっています。

その戦争の本当の姿はなかなか伝わってきません。それどころかまるでコン

ピューターのゲームを見ているのかと錯覚を起すような映像しか報道されないことだってあります。軍隊があつて戦争ができてはじめて他の国から認められるのだと

いうような主張も根強くあります。こうした戦争を軽んじる考えを戒めるためにも戦争を体験した人生の先輩に「戦争の本当の姿」を後世に生きる人たちに語り伝えていた

だきたいと、今回のつどいを計画しました。今回の体験談は、大阪大空襲の中を生きのびられた羽曳が丘在住のお二人の女性に語っていただくことにしました。

大阪駅からナンバの高島屋が見えた

「戦争が終わって、外地から帰国した復員の兵士たちが大阪駅に降り立ったとき、あたり一面焼け野原の彼方に難波の高島屋の建物が見えたという。大阪のキタからミナミが完全に見通せたのである。空襲で大阪の主要部分のみごとに焼きつくされ、繁華を誇った街は廃墟と化したのだった。」(小山仁示著「大阪大空襲」より)

の8月14日の大空襲まで、大空襲8回を含めて約50回の空襲を受けました。この空襲によって大阪市の人口は約200万人から100万人に減ってしまいました。

なだったのでしようか。そしてまた、そのとき体験されたことが、今、どのような記憶として身体に残り、生き続けているのでしょうか。体験談を聞いて、「戦争」について一緒に考えて見ましよう。

平和を守るのはこれから

戦争中、兵隊の一員として戦争を体験した人や肉親を戦争で失った人、戦争を直接体験し口では言い表せないほどの生活をした人たちは、二度と戦争をくり返してはいけなうと言われます。では、戦争を知らない若い人たちはどうしたらよいのでしょうか。このつどいに参加してともに考えて見ましよう。

ちはどうしたらよいのでしょうか。このつどいに参加してともに考えて見ましよう。



高校生や大学生、若い人たちは是非参加してください

世界中から戦争をなくすために

日本から憲法9条を 全世界に向けて発信しましょう

新テロ特措法「成立で 海上自衛隊再びインド洋へ

年越しとなった臨時国会で、海上自衛隊によるインド洋上での給油・給水活動を再開するための「給油新法（新テロ特措法）」が、参議院で否決されたのを受けて衆議院が再度3分の2以上の賛成で可決成立させました。これで、一旦撤退していた海上自衛隊が再びインド洋上で活動することになりました。戦争をしている国の艦船に給油することは戦争に参加することになるといふ強い批判

もありません。「戦争によってテロは根絶できない」このことは、アフガニスタンやイラクの戦争が始まってから今日に至るまでの様子を見れば明らか



インド洋に向けて出向する
海上自衛隊補給艦「おうみ」

です。にもかかわらず、「自衛隊を派遣しなれば国際社会の信頼を失う」といって、57年の間行使したことのなかった衆議院での再可決という強硬手段を使って決めました。

憲法にいくら規定があるからといって、海上自衛隊のインド洋への派遣の問題も問われた参議院選挙で国民から「ノー」を突きつけられたにもかかわらず、衆議院で3分の2以上占めていることをよいことにごり押しをしたことは、民主政治に反すると言わなければなりません。



新宿御苑に搬入されたPAC3

にしたものであり、国民に対していたずらに危機感をあおる行為です。また、この装置は、先般の実験では成功したと大宣

伝しましたが実戦上の確立については専門家の間で疑問視する声が強いです。また、何兆円もの莫大な費用も伴います。さらに、この装置を使用することは、これまで日本が認めていない集団自衛権にからむ重大な問題性を持つものです。

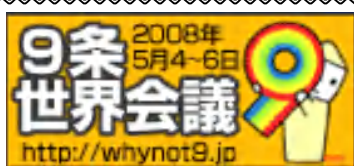
憲法9条の「改正」と併せて強めているこうした動きを見逃すことはできません。

平和を脅かす都心への迎撃 ミサイル関連機材の搬入

防衛省は1月14日夜から15日朝にかけて地对空ミサイルPAC3（能力向上・パトリオット3型）の関連資材を東京都新宿区の新宿御苑（環境省が管理しているところ）に搬入して、発射能力を確認する調査を実施しました。この調査は、都心の高

層ビルの近くで、PAC3の発射に十分な面積や視界、情報の送受信のための自衛隊施設との通信の確保などの条件を満たしているかを確認するのが目的でした。今後、市谷駐屯地や東京都が管理する晴海ふ頭公園なども訓練する予定とされて

います。PAC3は、昨年5月の日米安全保障協議委員会での配備が合意され、埼玉県の入間基地や千葉県習志野駐屯地にすでに配備されています。しかし、このPAC3は仮想敵国からミサイルが発射されたことを前提



世界規模で注目を集めはじめている「9条」。

初の9条世界会議 大阪でも開催

「9条」は日本だけでなく、世界の平和をなすための鍵になります。アジアに地域平和とメカニズムを作ることで、軍事費を減らして貧困をなくすこと、軍事基地をなくして地球環境を守ることを、一人ひとりの人間の安全が守られること... 9条はそんな可能性を持っています。

5月4日〜6日、ノー

大阪での世界会議
5月6日
火・休日
舞洲アリーナ

に決定（詳しいことは追ってお知らせします）